

(別添資料1)

事業所名		清須児童発達支援センター はなあおい（児発）				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		3 月		28 日		
法人（事業所）理念		①楽しく②社会性・コミュニケーション能力。③個性を育む④将来に向けて⑤自立した暮らし⑥社会貢献・職員の育成・緊急時の対応														
支援方針		ご利用者様と職員とが触れ合いながら楽しさを感じられるような支援を行います。優しい心を育て、社会性とコミュニケーション能力を育てます。無理せず一人一人に合ったスモールステップで個性を大切にします。														
営業時間			8 時	30 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無		あり		なし		児童発達支援は園後のみ迎えあり	
		支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	・毎日の健康管理と必要な対応を行います。小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行います。・来所時の靴の着脱、収納、荷物の整理等を利用者様に合わせて実施し、習慣化できるように支援します。・食事排せつ身だしなみ等の基本的な生活習慣を身に付けられるよう、それぞれの利用者様に適した支援を行います。・一日の流れの説明などは視覚支援を用いる等、利用者様にわかりやすい方法で伝え、安心して過ごすことができるよう支援します。・生活の中での課題を利用者様、ご家族様から伺い、個別支援として取り組みます。月1回身体測定を行い、嘱託医と連携し、体調管理を行う。														
	運動・感覚	・集団活動や製作活動を通して視覚聴覚触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し支援します。・遊びや運動を通して音を聞くことによるリズム感や表現力、協調性を育む支援を行います。・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動機能の観察を行い、必要に応じて理学療法士等による個別支援を行います。														
	認知・行動	・色や数字、モノなど様々な概念獲得に向け利用者様の特性や能力を観察し、課題の提供を行います。・利用者様が認知、理解しやすいように環境を整えストレスなく過ごすことができるよう支援します。・一日のタイムスケジュールを確認できる環境提供をして情報の取得、行動に繋げるという一連の認知過程の発達を支援します。・集団活動や製作活動を通して各感覚を刺激し興味の幅を広げることができるように支援します。														
	言語 コミュニケーション	・利用者様の特性に応じた課題を設定し、読み書き能力の向上をはかります。・文字、記号、絵カード、タブレット等のコミュニケーション手段を活用しコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。・集団活動を通して、他者とのやりとりの場を提供し言語聴覚士によるアセスメントの元、必要に応じて個別の訓練を行います。														
	人間関係 社会性	・利用者様の思いに寄り添った言葉がけに努め、職員との良好な関係形成をはかります。・必要に応じて職員がモデルケースとなり、他者交流の経験を積むことができるように支援します。・集団活動を通して、ルールや順番を守ることや協調した関わりを持てるように支援します。・役割分担のある遊びを通して、徐々に社会性を身に付けていけるよう支援します。・子ども同士の適正な距離感を把握できるように適宜言葉かけをし、良好な関係形成を支援します。														
家族支援		連絡ツール。送迎時の会話などで随時情報共有すると共に必要に応じて面談や参観する場を設けて、不安や困り事への相談援助を行います。							移行支援		学校や関連の医療・福祉施設等の情報交換や、担当者会議を通して包括的に支援を行える環境を作り支援します。					
地域支援・地域連携		地域イベントへの参加や地域の公共施設利用を通して地域との交流の機会を提供し支援します。							職員の質の向上		毎月の職員会議の実施、虐待研修・ヒヤリハットの情報共有の実施。外部研修会へ参加し、伝達講習での全体共有。					
主な行事等		誕生日会、長期休み中の所外活動やクッキング。夏祭り、運動会、クリスマス等季節ごとのイベント。保護者懇談会の実施。														